法政大学大原社会問題研究所

所　　報

（2004. 10.1～ 10.31）

□人事（10月1日付）

兼任研究員　橋本美由紀

客員研究員　ダグラス・デューラム（コロンビア大学東アジア研究センター研究員，2005年9月30日まで）

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』552号（2004年11月）

□図書受入

	和　書	洋　書	計
購　入	50	26	76
受　贈	42	1	43
合　計	92	27	119

□閲覧サービス

閲覧

開館日数　25日

閲覧人員　46名

貸出図書　178冊

コピーサービス

学外　13件　1229枚

学内　34件　2577枚

日　　誌

2日　日本政治学会（於：札幌大学　五十嵐仁参加）

4日　第17回国際労働問題シンポジウム（於：国連大学本部ビル５階エリザベス・ローズ・ホール，約100名）　「グローバル経済化と国際労働移動―移民労働者のディーセント・ワーク」法政大学大原社会問題研究所・ILO駐日事務所共催，㈶日本ILO協会後援

6日　『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

11日　祝日開館

12日　税務調査

16日　見学：首都圏父母懇談会　約50名

20日　運営委員会

議題①専任研究員の定年延長について

②その他

戦後労働運動研究会

テーマ：「各分担時期における基本項目と収録資料について」

報告者：早川征一郎，鈴木玲

23日　加齢過程における福祉研究会

テーマ：「立川市における小地域の福祉の組織化を巡って」

報告者：篠塚和正氏（立川市高齢福祉課在宅支援係長）

現代労使関係・労働組合研究会

テーマ：「労働者供給・派遣事業を通じた組織化の現状と課題」

報告者：内藤直人氏（法政大学大学院経済学研究科博士課程）

テーマ：「戦後日本労働運動における組織化活動の歴史」

報告者：兵頭淳史氏（専修大学経済学部助教授）

26日　事務会議

ミーティング

27日　研究員会議

月例研究会

テーマ：「共同学習における中国の影響」

報告者：劉全勝（大原社会問題研究所・前客員研究員）

第90回全国図書館大会香川大会（於：高松小川真弓出張）（～29日）

29日　多摩キャンパス法政祭（～31日）

30日　長谷川博氏(元法政大学社会学部教授)より広島県下の米騒動に関するポスター5枚ほか受贈

31日　ホームカミングデー

大原社会問題研究所雑誌　No.555（2005年2月号）

2005年2月25日発行

定価1000円（本体952円），年間購読料12000円

編集（兼）発行人　法政大学大原社会問題研究所

所長　相田利雄

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話042（783）2307